

第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 実績

資料No. 1-1

| 章                      | 節 | 項 | 事業等名                   | 令和5年度の取組・成果  | 令和6年度（第9期計画）以降の取組・方向性   | 関連指標              |         |         | 頁     |    |
|------------------------|---|---|------------------------|--|---|-------------------|---------|---------|-------|----|
|                        |   |   |                        |  |   | 令和3年度実績           | 令和4年度実績 | 令和5年度実績 |       |    |
| 総論 第2章 高齢者等の概況         |   |   |                        |  |   |                   |         |         |       |    |
|                        | 1 | - | 人口構造                   | -  | -   | 別紙 P1～9参照         |         |         |       |    |
|                        | 1 | - | 日常生活圏域別人口及び高齢者人口       | -  | -   |                   |         |         |       |    |
|                        | 2 | - | 要介護者等の状況               | -  | -   |                   |         |         |       |    |
|                        | 2 | - | 要介護状態の原因となる疾患          | -  | -   |                   |         |         |       |    |
|                        | 2 | - | 要介護（要支援）認定者における認知症高齢者数 | -  | -   |                   |         |         |       |    |
|                        | 2 | - | 要介護度別サービス利用者数          | -  | -   |                   |         |         |       |    |
| 第4章 日常生活圏域の設定          |   |   |                        |  |   |                   |         |         |       |    |
|                        | - | - | 日常生活圏域の概況              | -  | -   | 別紙 P10参照          |         |         |       |    |
| 各論 第1章 暮らしを支える体制と支援の充実 |   |   |                        |  |   |                   |         |         |       |    |
|                        | 1 | 1 | 地域包括支援センターの業務          | 関係機関と連携をとりながら、高齢者に関する各種相談への対応、介護予防事業の紹介のほか、地域の実情に応じた対象者の抽出と実態把握を行うなど、様々な支援を行った。関係機関との連携や地域づくり推進のための地域福祉連携事業、多職種連携強化のための環境整備等を実施した。                         | 関係機関と連携をとりながら、高齢者に関する各種相談への対応、介護予防事業の紹介のほか、地域の実情に応じた対象者の抽出と実態把握を行うなど、様々な支援を行う。関係機関との連携や地域づくり推進のための地域福祉連携事業、多職種連携強化のための環境整備等を実施する。 | 総合相談受付件数          | 6,024   | 6,178   | 6,490 | 35 |
|                        |   |   |                        |  |   | 実態把握件数            | 1,841   | 1,351   | 1,756 |    |
|                        |   |   |                        |  |   | 地域福祉連携事業実施件数      | 1,365   | 1,801   | 2,160 |    |
|                        |   |   |                        |  |   | 虐待通報受付件数          | 265     | 249     | 299   |    |
|                        |   |   |                        |  |   | 成年後見相談件数          | 56      | 52      | 55    |    |
|                        |   |   |                        |  |   | ケアマネ支援件数          | 334     | 232     | 144   |    |
|                        |   |   |                        |  |   | 介護予防ケアマネジメント実施延件数 | 4,230   | 4,407   | 4,678 |    |
|                        | 2 | 1 | 安心連絡システム               | ひとり暮らしの高齢者が安心して生活できるよう継続して実施した。また、支援が必要な人が制度を利用できるように、市政だよりや市公式LINEのほか、地域包括支援センターや民生委員と連携して制度を周知し、普及を図った。自宅に固定電話がない人でも利用できるように、固定電話回線不要で単独通信可能な機器を新たに導入した。 | 利用者が減少しているため、必要な方が事業を利用できるよう、市政だよりやSNSによる情報発信、地域包括支援センターや民生委員など地域の支援者への周知のほか、市民が集まる場等を活用して事業を説明し、周知を図っていく。                        | 貸与台数              | 655     | 632     | 611   | 38 |

| 章 | 節 | 項 | 事業等名                   | 令和5年度の取組・成果  | 令和6年度（第9期計画）以降の取組・方向性                                     | 関連指標         |         |         | 頁     |    |
|---|---|---|------------------------|--|---|--------------|---------|---------|-------|----|
|   |   |   |                        |  |   | 令和3年度実績      | 令和4年度実績 | 令和5年度実績 |       |    |
| 2 | 2 | 2 | 日常生活用具の貸与・給付           | 在宅の寝たきり高齢者に対し、介護保険法の対象外の用具を貸与することにより、高齢者の福祉の増進と介護者の負担軽減を図った。 | 吸引器の貸与は一定のニーズがあることから、介護保険サービスの福祉用具貸与等の動向を踏まえて継続実施していく。    | 吸引器貸与台数      | 59      | 39      | 36    | 38 |
|   |   |   |                        |  |   | 電磁調理器給付台数    | -       | -       | -     |    |
| 2 | 2 | 2 | 車いすの貸与                 | 車いすの管理・点検を確実にし、短期的に車いすを必要とする者に対し貸し出すことで福祉の増進を図った。            | 利用者が安心して利用できるよう適切に車いすの管理を行い、引き続き事業を継続する。                  | 貸与台数         | 160     | 219     | 239   | 39 |
| 2 | 3 | 3 | 養護老人ホーム短期入所            | 高齢者虐待対応等に対応するシェルターとしての施設利用が予測されたため、現状の制度を維持した。               | 当市の養護老人ホームは廃止したが、近隣市町村の施設を利用することにより、制度の維持を確保する。           | 延入所日数        | 44      | 0       | 0     | 39 |
| 2 | 4 | 4 | 高齢者の権利擁護及び財産等の保全・活用    | 関係機関と連携をとりながら、高齢者虐待防止の支援、成年後見制度の利用促進、消費者被害防止の啓発に取り組んだ。       | 関係機関と連携をとりながら、高齢者虐待防止の支援、成年後見制度の利用促進、消費者被害防止の啓発に引き続き取り組む。 | -            | -       | -       | -     | 40 |
| 3 | 2 | 2 | 在宅介護者への支援の充実           | 在宅介護者を応援するため、在宅で介護を行う同居家族に支援金を支給した。                          | 継続して、在宅で介護を行う同居家族に支援金を支給する。                               | 介護者支援金支給決定者数 | 5,654   | 5,518   | 5,644 | 44 |
|   |   |   |                        |  |   | 介護研修会実施回数    | -       | -       | -     |    |
|   |   |   |                        |  |   | 介護研修会参加者数    | -       | -       | -     |    |
| 4 | 1 | 1 | 生活援助員（ライフサポートアドバイザー）派遣 | 高齢者が自立した在宅生活ができるよう、対象世帯に生活援助員を派遣し、入居者を支援した。                  | 引き続き、生活援助員を派遣する。  | 対象世帯数        | 60      | 60      | 60    | 46 |
|   |   |   |                        |  |   | 生活援助員数       | 3       | 3       | 3     |    |

| 章 | 節 | 項                          | 事業等名  | 令和5年度の取組・成果   | 令和6年度（第9期計画）以降の取組・方向性 | 関連指標    |         |         | 頁  |
|---|---|----------------------------|---|---|-----------------------|---------|---------|---------|----|
|   |   |                            |   |   |                       | 令和3年度実績 | 令和4年度実績 | 令和5年度実績 |    |
| 4 | 2 | 高齢者住宅改造費補助                 | 介護保険制度の住宅改修費への上乘せや、市独自の住宅改造項目への補助によって在宅高齢者等の生活環境が安全で安心となるよう、支援を行った。 | 今後も介護保険制度の居宅介護（介護予防）住宅改修費支給サービスとあわせて、多くの要介護（要支援）高齢者の生活がより安全で快適なものになるよう在宅生活を支援する。          | 利用者数                  | 43      | 38      | 33      | 46 |
| 4 | 3 | ケアハウス                      | ケアハウスに対する積極的かつ緊急的な整備要望はないため、現状を維持した。                                | ケアハウスに対する積極的かつ緊急的な整備要望はないため、引き続き、現状維持とする。   | 箇所数累計                 | 8       | 8       | 8       | 47 |
|   |   |                            |   |   | 定員                    | 271     | 271     | 271     |    |
| 4 | 4 | 養護老人ホーム                    | 入所状況等を踏まえ、施設の適正規模への見直しを進めた結果、廃止に向け、入所者の転所対応を行った。                    | 9期計画においては整備意向無し。  | 箇所数累計                 | 1       | 1       | 0       | 47 |
|   |   |                            |   |   | 定員                    | 60      | 60      | 0       |    |
| 4 | 5 | 有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅      | 関係機関と調整を図りながら整備状況の情報連携に努めた。   | 引き続き、関係機関と調整を図りながら整備状況の確認を行う。   | 別紙 P11参照              |         |         | 48      |    |
| 4 | 6 | 生活支援ハウス                    | 低所得者層の単身者等に住まいを提供できることから、現状を維持した。                                   | 低所得者層の単身者等に住まいを提供できることから、引き続き、現状を維持する。  | 箇所数累計                 | 2       | 2       | 2       | 50 |
|   |   |                            |   |   | 定員                    | 24      | 24      | 24      |    |
| 5 | 1 | 在宅医療と介護等の連携の推進「顔の見える関係」の深化 | 地域包括ケア推進協議会の各専門部会や多職種勉強会・圏域別多職種交流会を実施し、多職種の顔の見える関係の深化を図った。          | 顔の見える関係を基盤とし、地域包括ケア推進協議会等で在宅医療・介護の連携体制について検討、強化を図る。                                       | -                     | -       | -       | -       | 51 |
| 5 | 2 | ICT情報連携システム「フェニックスネット」の推進  | 医師会をはじめ関係者と連携し、フェニックスネットの推進に取り組んだ。令和5年度年間登録者数1,125名                 | 「フェニックスネット」で情報を共有することで適切な治療やケアに役立てる。今後も、医師会をはじめとした関係者と連携し、市民の同意者、参加事業所の増加、情報共有の体制づくりを進める。 | -                     | -       | -       | -       | 51 |
| 5 | 3 | 要介護者等に対するリハビリテーション提供体制の構築  | 介護保険サービス事業所や関係機関と連携しながら、サービス供給体制の確保に努めた。                            | 介護保険サービス事業所や関係機関と連携しながら、引き続きサービス供給体制の確保に努める。  | -                     | 19.3    | 18.2    | 19.0    | 52 |

| 章            | 節 | 項 | 事業等名 | 令和5年度の取組・成果        | 令和6年度（第9期計画）以降の取組・方向性  | 関連指標  |                   |         | 頁   |       |    |
|--------------|---|---|------|--------------------|--|---|-------------------|---------|-----|-------|----|
|              |   |   |      |                    |  | 令和3年度実績   | 令和4年度実績           | 令和5年度実績 |     |       |    |
|              |   | 6 | 1    | 関係者の連携による生活支援体制の充実 | 福祉総務課（社会福祉協議会）と連携し、関係者ネットワーク会議や地域福祉懇談会、市民向けセミナーを開催し、地域での生活支援体制の推進に向けた取組を進めた。             | 長岡市社会福祉協議会と連携し、関係者ネットワーク会議や地域福祉懇談会を開催し、地域での生活支援体制の推進に向けた取組を進める。   | -                 | -       | -   | -     | 53 |
| 第2章 認知症施策の推進 |   |   |      |                    |  |   |                   |         |     |       |    |
|              |   | 1 | 2    | 普及啓発・本人発信支援        | 認知症の基礎知識を学ぶ認知症サポーター養成講座を行っているほか、講師役であるキャラバン・メイトコアチームでの意見交換会を開催し、今後の活動について検討した。           | 認知症の基礎知識を学ぶ認知症サポーター養成講座を行うとともに、講師役であるキャラバン・メイトの活動を支援する。また、認知症月間（9月）等を中心とした認知症に関するイベントにより、認知症への理解を促す。  | 認知症サポーター養成講座受講延人数 | 857     | 775 | 1,196 | 54 |
|              |   | 2 | -    | 認知症の予防             | 年間を通して、月1回、認知症に関する講座や、認知機能と運動機能の向上を目的としたスクエアステップ教室を開催した。また、地域で認知症予防の知識の普及を目的とした単発講座も行った。 | 引き続き、市民が気軽に認知症予防に取り組めるよう、年間を通して、月1回、認知症に関する講座を実施する。基本的な内容に加え、コグニサイズ、芸術療法等を実施する。知識の普及だけでなく、参加者が教室終了後も実践できるよう内容の充実を図る。また、認知症の発症リスクを低減するため、補聴器購入費を助成を行う。 | -                 | -       | -   | -     | 56 |
|              |   | 3 | 1    | 早期発見と早期対応の取組の推進    | タッチパネルを使った「脳の健康チェック」や認知症自己診断テスト（（一社）認知症予防協会）の周知のほか、認知症初期集中支援チームの活動を行った。                  | 引き続き、「脳の健康チェック」の開催や認知症初期集中支援チームの活動を継続するほか、認知症の人と家族の一体的支援を行う「ミーティングセンター」を開設する。   | -                 | -       | -   | -     | 57 |
|              |   | 3 | 3    | 家族の介護負担の軽減と外出支援    | 認知症高齢者を介護する家族の介護負担を軽減するため、「やすらぎ支援員」による訪問見守り事業を行った。                                       | 訪問見守り事業を実施するやすらぎ支援員が、ニーズに合わせて対応できる体制づくりを進めるとともに、より良い対応が行えるよう、研修を行う。   | やすらぎ支援員利用実人数      | 21      | 16  | 22    | 58 |

| 章                        | 節 | 項 | 事業等名                 | 令和5年度の取組・成果  | 令和6年度（第9期計画）以降の取組・方向性  | 関連指標        |         |         | 頁     |    |
|--------------------------|---|---|----------------------|--|--|-------------|---------|---------|-------|----|
|                          |   |   |                      |  |  | 令和3年度実績     | 令和4年度実績 | 令和5年度実績 |       |    |
|                          |   | 3 | 4 認知症の人と家族が交流できる場の充実 | 身近なりフレッシュの場、相談の場として、オレンジカフェを開催したほか、オレンジカフェのない地域については、市直営でオレンジカフェを開催した。また、来場できない方のために、オンラインオレンジカフェを開催した。  | 引き続き、オレンジカフェを市内16か所で開催する。また、オレンジカフェのない地域における市直営のオレンジカフェを関係者と協力して継続して実施する。  | -           | -       | -       | 58    |    |
|                          |   | 4 | - 認知症バリアフリーの推進       | 認知症高齢者等の行方不明の防止や行方不明時の早期発見・保護のために、引き続き「はいかいシルバーSOS」への協力や「認知症高齢者等見守りシール配布事業」を行った。   | 「はいかいシルバーSOS」への協力や「認知症高齢者等見守りシール配布事業」、成年後見制度の利用促進、事業者への連携体制について検討する。   | -           | -       | -       | 59    |    |
| 第3章 持続可能な介護保険制度の推進と適正な運営 |   |   |                      |  |  |             |         |         |       |    |
|                          |   | 2 | - 介護保険事業費等の推計        | 計画値に対し、標準給付費で93.8%の実績となっており、財政的に安定した運営状況で推移している。   | 第9期中の介護給付費及び利用量の推移やサービス利用意向等を分析し、第10期計画に生かしていく。  | 別紙P12～P18参照 |         |         | 83    |    |
|                          |   | 3 | 1 介護給付適正化事業の推進       | ケアプラン点検ではアドバイザー派遣事業により、点検後の実施効果とPDCAサイクルにつながる具体的な方法を確認できた。介護支援専門員の質の向上と真に必要とするサービス提供につながる市外の居宅介護支援事業所の書面点検を実施した。住宅改修の現地確認と福祉用具の購入・貸与を書面により必要性を確認し利用者の身体状態に応じた適正な福祉用具の利用を進めることができた。 | 特に効果が高いとされる「要介護認定チェック」、「ケアプラン点検」、「縦覧点検・医療情報との突合」の主要3事業を実施し、適正なサービスの確保と質の向上に努め、高齢者等が可能な限り、住み慣れた地域でその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう支援していく。 | 要介護認定チェック数  | 6,230   | 6,765   | 4,909 | 96 |
|                          |   |   |                      |  |  | ケアプランの点検数   | 57      | 65      | 62    |    |
|                          |   |   |                      |  |  | 住宅改修等の点検数   | 3       | 2       | 555   |    |
|                          |   |   |                      |  |  | 縦覧点検数       | 8,439   | 9,347   | 8,898 |    |
|                          |   |   |                      |  |  | 医療情報との突合数   | 163     | 163     | 315   |    |
|                          |   |   |                      |  |  | 給付実績の活用     | 448     | 452     | 698   |    |

| 章                      | 節 | 項                  | 事業等名  | 令和5年度の取組・成果  | 令和6年度（第9期計画）以降の取組・方向性 | 関連指標    |         |         | 頁   |
|------------------------|---|--------------------|---|--|-----------------------|---------|---------|---------|-----|
|                        |   |                    |   |  |                       | 令和3年度実績 | 令和4年度実績 | 令和5年度実績 |     |
| 3                      | 2 | 介護相談員の派遣           | 介護相談員の定期的な頻回訪問により顔の見える関係を築き、利用者の話を導き、事業者との間の橋渡し役となり、心配事等を解消した。事業所等の担当の介護相談員として訪問し、施設との連携や関係性を保ち、適切なサービス提供を促すことや、対面での面会が制限されている中で、外部の目を入れ、利用者の状況を把握することができた。 | 介護相談員が介護サービス利用者等と事業者の橋渡し役となり、利用者等の不安の解消を図るとともに、事業者のサービスの質の向上につなげていく。   | 派遣施設数                 | 6       | 24      | 27      | 97  |
|                        |   |                    |   |  | 相談員数                  | 6       | 6       | 7       |     |
| 4                      | - | 介護基盤の維持・確保         | 令和4年度及び令和5年度整備分は特定施設入居者生活介護以外のサービスは応募が無い状態であり、来年度中に再募集を行う。  | 整備計画に沿って施設等の公募を実施する。   | 別紙 P19参照              |         |         | 99      |     |
| 第4章 はつらつとした暮らしと社会参加の促進 |   |                    |   |  |                       |         |         |         |     |
| 1                      | 3 | スポーツ・レクリエーション活動の推進 | ウイルス禍であるが感染防止対策等をきちんと行い、開催を通じてスポーツを行う機会を提供するとともに、参加者同士の交流促進を図ることができた。   | 関係団体と連携を図り、高齢者が身近な場所で主体的にスポーツ・レクリエーション活動を行えるきっかけづくり等を推進する必要がある。より多くの仲間と交流・親睦が図れるように、関係団体と連携し、各種スポーツ活動への参加を呼び掛ける。 | 高齢者親善ペタンク大会参加者数       | 中止      | 54      | 47      | 108 |
|                        |   |                    |   |  | 高齢者スポーツ大会参加者数         | 中止      | 85      | 96      |     |
|                        |   |                    |   |  | 地域交流スポーツ大会参加者数        | 中止      | 1,714   | 1,657   |     |
|                        |   |                    |   |  | マスターズスポーツ教室参加者数       | 208     | 217     | 228     |     |
| 1                      | 4 | 老人クラブ活動の支援         | 地域で活動している老人クラブ及びそれを指導している長岡市老人クラブ連合会に対し、補助金を交付した。   | 補助金事業を継続するほか、老人クラブの会員増加や活性化に向けた取組について長岡市老人クラブ連合会と検討を進める。   | クラブ数                  | 201     | 178     | 167     | 109 |
|                        |   |                    |   |  | 会員数                   | 9,322   | 7,910   | 7,199   |     |
| 2                      | 1 | 高齢者の雇用促進           | ハローワーク長岡など関係機関と連携し、求職者の雇用促進や、企業における多様な人材活用、誰もが働きやすい職場環境づくりを推進した。  | ハローワーク長岡など関係機関と連携し、求職者の雇用促進や、企業における多様な人材活用、誰もが働きやすい職場環境づくりを推進する。   | 新規求職者数                | 1,776   | 1,596   | 1,711   | 112 |
|                        |   |                    |   |  | 有効求職者数                | 7,972   | 6,667   | 7,463   |     |
|                        |   |                    |   |  | 有効求人数                 | 6,414   | 7,507   | 7,834   |     |
|                        |   |                    |   |  | 有効求人倍率                | 0.8     | 1.13    | 1.05    |     |
|                        |   |                    |   |  | 紹介件数                  | 1,450   | 1,143   | 1,224   |     |
|                        |   |                    |   |  | 紹介率                   | 81.6    | 71.6    | 71.5    |     |
|                        |   |                    |   |  | 就職件数                  | 395     | 346     | 440     |     |
|                        |   |                    |   |  | 就職率                   | 22.2    | 21.7    | 25.7    |     |

| 章                    | 節 | 項 | 事業等名            | 令和5年度の取組・成果  | 令和6年度（第9期計画）以降の取組・方向性  | 関連指標   |         |         | 頁      |       |     |
|----------------------|---|---|-----------------|--|--|--|---------|---------|--------|-------|-----|
|                      |   |   |                 |  |  | 令和3年度実績  | 令和4年度実績 | 令和5年度実績 |        |       |     |
|                      |   | 2 | 2               | シルバー人材センターの充実支援  | 会員の就業活動や地域貢献活動などを積極的に紹介し、高齢社会を支えるセンターの役割を、多くの市民にPRした。  | シルバー人材センターは、地域の高齢者が就業を通じて地域社会に貢献し生きがいや居場所づくりをするという重要な役割を担っており、地域の特色や実績を踏まえた取り組みを積極的に多くの市民にPRしていく必要がある。 | 会員数     | 2,955   | 3,002  | 2,954 | 113 |
|                      |   |   |                 |  |  | 受託件数   | 13,088  | 13,045  | 11,479 |       |     |
| 第5章 健康づくりと介護予防の強化・推進 |   |   |                 |  |  |  |         |         |        |       |     |
|                      | 1 | 1 | 多世代健康まちづくり事業の推進 | プログラム終了後に、地域のサークルにつながったり、家庭でも引き続き運動を生活に取り入れるなど、運動習慣の定着化につながった。   | 第3次ながおかヘルシープラン21に基づき、市民の健康づくりを支援するため、民間のノウハウを取り入れた健康づくりの取組を行うとともに、取組が継続出来る仕組みをソフト・ハード両面から構築し、健康行動の継続と健康格差の縮小を目指した全市民参加型の健康増進施策を展開する。 | 健康くらぶ会員数   | 2,061   | 1,785   | 1,780  | 114   |     |
|                      |   |   |                 |  |  | 地域セミナー実施地域数  | 8       | 9       | 9      |       |     |
|                      |   |   |                 |  |  | 地域セミナー延参加人数  | 1,016   | 811     | 696    |       |     |
|                      | 1 | 2 | 健康診査の充実         | 市LINEや地区担当保健師による周知、未受診者に対する通知や電話等、様々な方法で勧奨するとともに、土曜日実施、女性限定日や保育サービスの設定等、受診しやすい環境整備に努めた。                                      | 引き続き、受診率向上に向け、多様な方法による受診勧奨や受診しやすい環境整備に努める。   | 別紙 P20参照   |         |         | 115    |       |     |
|                      | 1 | 2 | 健康教育の充実         | コミセンや関係団体と協力し、各地区の実態やニーズ合わせた生活習慣病予防に関する健康教育を行った。   | 引き続き、生活習慣病の予防や心身の健康増進等に関する正しい知識の普及啓発を目的に、コミセンや関係団体と協力し、各地区の実態やニーズに合わせた健康教育を実施していく。   | 集団健康教育実施回数   | 378     | 357     | 289    | 117   |     |
|                      |   |   |                 |  |  | 集団健康教育参加者数   | 9,494   | 9,811   | 8,087  |       |     |
|                      | 1 | 2 | 健康相談の充実         | 「総合健康相談」では、健診結果や健康に関する悩み・心配ごとを解消できるよう相談に応じた。また必要時、医療機関や他の相談会、地区担当保健師へつなぐことができた。「こころの相談会」の実施により、心の不安や悩みの軽減、関係機関や受診につなぐことができた。 | 「総合健康相談」では、より多くの市民が利用しやすいように開催方法の工夫を図る。また、引き続き、質の高い助言・指導を提供するため、従事者のスキルアップを図る。「こころの健康相談」では、悩みの背景に多様な原因があるため、適切な関係機関と連携して支援する。        | 総合健康相談回数   | 73      | 83      | 86     | 117   |     |
|                      |   |   |                 |  |  | 総合健康相談人数   | 528     | 559     | 568    |       |     |
|                      |   |   |                 |  |  | こころの健康相談回数   | 46      | 47      | 48     |       |     |
|                      |   |   |                 |  |  | こころの健康相談人数   | 66      | 77      | 66     |       |     |

| 章 | 節 | 項 | 事業等名                        | 令和5年度の取組・成果   | 令和6年度（第9期計画）以降の取組・方向性  | 関連指標   |                               |                               | 頁                             |     |
|---|---|---|-----------------------------|---|--|--|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-----|
|   |   |   |                             |   |  | 令和3年度実績  | 令和4年度実績                       | 令和5年度実績                       |                               |     |
|   | 1 | 2 | 訪問指導の実施                     | 長岡市国保の方に加えて、後期高齢者に対して訪問を行い、栄養指導や保健指導を実施したことにより、生活習慣病の発症や重症化予防だけでなく、低栄養やフレイル予防についての指導に繋がった。            | 引き続き、ハイリスク者に対し訪問指導を実施し、生活習慣病の発症、重症化予防に努める。   | 訪問延人数  | 1,251                         | 1,983                         | 1,840                         | 118 |
|   | 1 | 2 | はり・きゅう・マッサージ施術費の助成          | はり・きゅう・マッサージを受ける際の施術費の一部を助成することにより、高齢者の健康の保持及び福祉の増進を図った。  | 当面は現状のまま実施するが、利用状況の推移を見ながら、必要に応じて助成券の交付枚数等について検討する。  | 交付人数<br>交付枚数<br>利用枚数<br>利用率  | 464<br>1,856<br>1,219<br>65.7 | 485<br>1,940<br>1,239<br>63.9 | 470<br>1,880<br>1,143<br>60.8 | 119 |
|   | 2 | 1 | 介護予防・生活支援サービス事業の推進: 通所型サービス | 介護予防の視点を取り入れながら、生活機能の向上がはかれるよう事業を実施した。また、多種多様な主体により事業を実施した。   | 介護予防の視点を取り入れながら、身体機能だけではなく、生活機能の向上を図り、生き生きとした生活を送れるよう事業を継続する。また、他事業との連携を図りながら多様な主体による支援体制を充実させる。あわせて、適切な時期に必要なサービスが提供されるよう、目的等を周知する。 | 介護予防通所サービス利用件数<br>くらし元気アップ事業利用件数<br>短期集中レベルアップ事業利用実人数<br>筋力向上トレーニング事業利用実人数 | 7,854<br>5,186<br>69<br>46    | 7,386<br>5,381<br>84<br>41    | 7,480<br>5,580<br>91<br>26    | 120 |
|   | 2 | 1 | 介護予防・生活支援サービス事業の推進: 訪問型サービス | シルバー人材センター等、専門職以外の力も含め事業を実施した。  | 現在実施している事業を継続するとともに、地域住民やNPO法人等専門職以外の人材が担い手となって高齢者を支える仕組みの構築に取り組んでいく。また担い手の確保について、関係機関とともに対応を検討していく。                                 | 介護予防訪問サービス利用件数<br>生活サポート事業(委託分)利用実人数<br>生活サポート事業(補助分)実施団体数                 | 4,001<br>120<br>2             | 3,920<br>119<br>2             | 3,875<br>113<br>2             | 122 |
|   | 2 | 2 | 一般介護予防事業の推進                 | 気軽に介護予防に取り組めるよう実践的な内容の講座や、新しい会場での講座を新規開催し、新規参加者の獲得を目指した。また、小地域で教室を開催することにより、サークルとして活動を継続するところも出てきている。 | 引き続き、介護予防の必要性や方法などの普及を図るとともに、より地域のニーズに合わせた通いの場の立ち上げ支援・活動支援を行っていく。また、新しく介護予防に取り組むきっかけとなるよう、多様な場やツールを提供していく。                           | -  | -                             | -                             | -                             | 125 |



| 章                | 節 | 項                       | 事業等名   | 令和5年度の取組・成果  | 令和6年度（第9期計画）以降の取組・方向性 | 関連指標    |         |         | 頁   |
|------------------|---|-------------------------|--|--|-----------------------|---------|---------|---------|-----|
|                  |   |                         |  |  |                       | 令和3年度実績 | 令和4年度実績 | 令和5年度実績 |     |
| 第6章 地域で支え合う体制の構築 |   |                         |  |  |                       |         |         |         |     |
| 1                | 4 | 地域福祉・在宅福祉サービス（ボランティア銀行） | 地区社会福祉協議会・地区福祉会、関係機関等の意見を聞きながら、地域の実態に合った事業となるよう令和6年4月の改正に向けて準備を進めた。                      | 令和6年4月に改正した事業内容を地域に積極的にPRして、事業の周知に努める。また、地区外支援が可能な協会会員の人材確保に努める。   | 延利用者数                 | 510     | 525     | 485     | 130 |
|                  |   |                         |  |  | 年間総利用回数               | 1,679   | 1,538   | 1,432   |     |
| 1                | 4 | 福祉送迎サービス                | 医療機関への通院が困難な高齢者、障害者に対し、ボランティアによる送迎支援を行った。協会会員向けの研修会を実施し、安全運送展の意識を啓発した。                   | 令和7年4月の事業改正に向け、関係機関等に情報収集をして、各種準備を行う。  | 延利用者数                 | 1,942   | 2,125   | 1,836   | 130 |
|                  |   |                         |  |  | 年間総利用回数               | 1,942   | 2,125   | 1,836   |     |
| 1                | 4 | 小地域ネットワーク               | 住民同士による一人暮らしの高齢者等の見守り活動を実施した。各地区で見守り研修会等を通じて、地域の見守り、気に掛け合いの意識を啓発した。                      | 引き続き、住民同士の見守り、気に掛け合い活動の周知に努めるとともに、災害時の利用者支援と一体的に取り組みられるよう、意識啓発を行う。   | 対象世帯数                 | 23,549  | 23,941  | 24,629  | 131 |
|                  |   |                         |  |  | 利用世帯数                 | 600     | 652     | 538     |     |
| 1                | 4 | ふれあい型食事サービス             | 会食サービスを配食サービスに切り替えるなど、各地区で工夫をし、安否確認を兼ねた食事サービスを実施した。調理ボランティアを対象とした研修会（座学・調理実習）を開催した。      | 引き続き、ひとり暮らし高齢者等を対象に、地域ボランティアによる定期的な食事の提供と見守り・安否確認、ふれあい交流を実施する。   | 利用者数                  | 1,212   | 1,247   | 1,332   | 132 |
|                  |   |                         |  |  | 年間総食数                 | 43,290  | 54,949  | 59,487  |     |
| 2                | 1 | 福祉活動の拠点「社会福祉センターモシア」の活用 | ボランティアセンターを中心としたイベント等の開催をとおして、団体の活動紹介や活動体験の場を提供した。                                       | 引き続き、ボランティアの積極的な支援と活動スペースの利用促進、福祉相談機能の連携強化を図り、福祉活動の拠点として、さらなる市民活動・交流を支援する。   | 利用者数                  | 30,416  | 39,572  | 53,466  | 134 |
| 3                | 1 | 福祉教育の推進                 | 市内101校を社会福祉協力校として指定し、各校が取り組む福祉活動の支援を行った。また、各福祉協力校が所在する地域の福祉施設や関係機関との連携・協働を図り、支援の拡充にも努めた。 | 引き続き、市内全校を対象とした社会福祉協力校指定事業を推進し、各校が所在する地域の福祉施設や関係機関との連携・協働の拡充を行う。また、社会福祉協議会活動推進計画の重点目標に位置づけ、地域共生社会づくりに向けた福祉教育の推進を進める。 | -                     | -       | -       | -       | 135 |

| 章 | 節 | 項 | 事業等名           | 令和5年度の取組・成果   | 令和6年度（第9期計画）以降の取組・方向性   | 関連指標  |               |                 | 頁                |     |
|---|---|---|----------------|---|---|---|---------------|-----------------|------------------|-----|
|   |   |   |                |   |   | 令和3年度実績   | 令和4年度実績       | 令和5年度実績         |                  |     |
|   | 3 | 2 | 広報・啓発活動の推進     | <p>ともしび運動ポスターの巡回展示やリーフレット・ポスターの配布を行った。</p> <p>令和5年9月16・17日に「すこやか・ともしびまつり」を開催するとともに、介護・障害事業所の利用者が制作した作品をWEB上で鑑賞できる「すこともWEB美術館」を実施するなど、ともしび運動にまつわる幅広い広報・啓発活動を行った。</p>   | <p>引き続き、ともしび運動ポスターの巡回展示や、リーフレット・ポスターの配布を行う。</p> <p>令和6年9月14・15日に「すこやか・ともしびまつり」を開催し、市民の福祉への興味・関心を深めるため、体験コーナーを実施するなど、子どもや若い世代に訴求するイベントを行う。</p>             | <p>すこやかともしびまつり参加者数</p> <p>※R2 中止<br/>R3 規模縮小の上特別事業を開催<br/>R4 感染拡大防止策を講じて開催<br/>R5 制限なしで開催</p> | 392人<br>48事業所 | 7,500人<br>30事業所 | 11,000人<br>50事業所 | 136 |
|   | 3 | 3 | ボランティア活動の促進・支援 | <p>ボランティアセンターでは、専任のコーディネーターによるボランティアに関する相談や支援調整を行うとともに、ボランティアに関する様々な情報の収集と発信を行い、誰もがボランティア活動に参加できる機会の拡大に努めた。</p> <p>福祉総務課（社会福祉協議会）では、地域福祉懇談会など地域住民が主体となって地域課題を検討し、解決に向け取り組むする体制づくりに取り組んだ。</p> <p>市民協働センターでは、市民活動に関する相談828件、助成19件などの支援を行った。</p> | <p>ボランティアセンターでは、引き続き、専門コーディネーターによるボランティアに関する相談や支援調整を行うとともに、ボランティアに関する様々な情報の収集と発信を行うためアウトリーチによる活動を進める。</p> <p>また、多世代に渡るボランティアへの参加を推進するための各種事業や講座を開催する。</p> | -   | -             | -               | 137              |     |

| 章               | 節 | 項 | 事業等名              | 令和5年度の取組・成果   | 令和6年度（第9期計画）以降の取組・方向性   | 関連指標          |            |              | 頁            |     |
|-----------------|---|---|-------------------|---|---|---------------|------------|--------------|--------------|-----|
|                 |   |   |                   |   |   | 令和3年度実績       | 令和4年度実績    | 令和5年度実績      |              |     |
| 第7章 やさしい生活環境の整備 |   |   |                   |   |   |               |            |              |              |     |
| 1               | 3 |   | 利用しやすい公共交通機関の整備促進 | 町内会等が設置するバス待合所の整備事業に対し1件、補助金を交付しバス利用者の利便性向上が図られた  | 高齢者が公共交通機関を利用し、広く活動できる環境づくりが必要なことから、バス利用者の利便性向上のためにバス待合所の整備のほか、設置希望者に対し、交付金を交付し、負担軽減に努める。また、バス事業者に補助金を交付し、ノンステップバス普及に努める。 | バス待合所整備補助件数   | 1          | 1            | 1            | 141 |
| 2               | 1 |   | 安全・安心な住宅の推進       | 一般住宅リフォーム支援事業を推進した。   | 住宅のバリアフリー化や耐震性など、高齢者が安全で安心して暮らせる住環境が求められていることから、住宅改善に必要な費用の補助を行い、住環境の向上を支援する。   | 補助件数：補助金額(千円) | 815：39,021 | 1,225：57,847 | 1,011：48,146 | 143 |
| 2               | - |   | 住みやすい住宅・住環境づくり    | 屋上防水・外壁・ベランダ手摺改修(希望が丘7号棟、宮栄2号棟)、給水設備改修(上の原団地2号棟)、洋便化改修(希望が丘2号棟)の工事を実施した。  | 屋上防水・外壁・ベランダ手摺改修(宮栄5号棟、上の原団地1号棟、五軒町団地)、洋便化改修(昭和2号棟)の工事を実施する。  | -             | -          | -            | -            | 143 |
| 3               | 1 |   | 災害時の安全確保          | 地域の防災リーダーの育成のため中越市民防災安全大学を開講し、新たに64名を中越市民防災安全士として認定した。また、地域へ防災講話等の講師派遣を実施するほか、市から市民への情報伝達訓練を実施するなど、地域防災力の強化に取組んだ。 | 引き続き、自主防災会の結成と活動を支援するとともに、中越市民防災安全大学を開講し、地域の防災リーダーの育成を図る。また、自主防災会等の訓練へ中越市民防災安全士を積極的に派遣し、さらなる地域防災力の強化を図る。                  | 自主防災会結成率      | 89.7       | 89.9         | 89.7         | 144 |
|                 |   |   |                   |   |   | 活動実施率         | 56.4       | 68.6         | 71.9         |     |
|                 |   |   |                   |   |   | 中越市民防災安全士延人数  | 785        | 842          | 906          |     |
| 3               | 2 |   | 交通安全対策等の推進        | 警察などの交通安全関係機関・団体と連携し、四季の交通安全運動などを通じて反射材等の配布を行った他、高齢者を対象としたドライビングセミナーを実施した。  | 引き続き、交通安全関係団体と連携し、各運動やセミナーで、高齢者の歩行者・運転者に対し、交通事故防止・交通安全等に関する啓発活動を実施していく。   | 交通事故死者数       | 9          | 3            | 11           | 145 |

| 章 | 節 | 項 | 事業等名                  | 令和5年度の取組・成果   | 令和6年度（第9期計画）以降の取組・方向性   | 関連指標           | 令和3年度実績 | 令和4年度実績 | 令和5年度実績 | 頁   |
|---|---|---|-----------------------|---|---|----------------|---------|---------|---------|-----|
|   |   |   |                       |   |   |                |         |         |         |     |
|   | 3 | 3 | 火災予防運動の推進             | 対象となる高齢者世帯への防火訪問指導を通して防火防災意識の向上及び住宅用火災警報器の設置、点検指導を行った。  | 高齢者の火災予防の推進が必要なことから、高齢者世帯の訪問や老人クラブ等に参加し、防火指導及び住宅用火災警報器の設置、点検指導を行う。  | 高齢者世帯訪問防火指導世帯数 | 1,589   | 1,514   | 1,609   | 146 |
|   | 3 | 4 | 介護事業所等と連携した感染症対策・災害対策 | <p>○感染症対策<br/>【取組】<br/>関連機関と連携しながら、市内の感染状況や国・県の感染防止に係る情報の共有を図った。<br/>【成果】<br/>介護事業所職員の感染不安を解消し、事業所内での感染拡大防止に役立った。</p> <p>○災害対策<br/>【取組】<br/>介護事業所が策定(修正)した災害(水害・土砂災害)に対する避難確保計画について、防災担当部局と連携して内容を点検し、必要に応じて助言を行った。<br/>【成果】<br/>介護事業所において、災害に備えた体制強化に役立った。</p> | <p>○感染症対策<br/>国・県からの情報を事業所へ提供するとともに、事業所の抱える課題の把握に努め、有事の際は連携して対応できる関係づくりを進めていく。</p> <p>○災害対策<br/>【取組】<br/>・介護保険事業者を対象に災害対応に係る意見交換会等を開催し、関係者の連携強化、防災意識の向上に取り組む。<br/>・介護事業所が策定(修正)した災害(水害・土砂災害)に対する避難確保計画について、防災担当部局と連携して内容を点検し、必要に応じて助言を行う<br/>・介護事業者を対象に業務継続計画(BCP)の策定が義務付けられたことから、策定された業務継続計画の有効性等の確認や定期的な見直しの必要性について意識啓発を行う。</p> | -              | -       | -       | 147     |     |